



令和7年 名取市新春祝賀会鏡開きの様子

名取市商工会

会員数 1,200名
(令和6年12月1日現在)

名取市増田字柳田243
TEL : 022-382-3236 FAX : 022-382-3406
E-mail: natoril@io.ocn.ne.jp
HP : <https://natori.in-shoko.com>

公式HP



名取市商工会 公式SNSを開設しました

皆様により幅広く情報発信を行うため、公式X(旧Twitter)と公式Facebookを開設いたしました。ホームページ未掲載の情報なども発信していきますので、皆様のフォローをお待ちしております。
※発信内容はXとFacebookで共通です

公式X



公式Facebook



～絆を力に、未来を築く
商工会の挑戦と飛躍～

名取市商工会 会長 洞 口 祐 一



新年明けましておめでとうございます。
輝かしい新春を迎え、会員の皆様には、日頃より商工会活動への温かいご支援・ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。令和7年の幕開けにあたり、皆様と共に新しい一歩を踏み出せることを心から嬉しく思います。

昨年を振り返りますと、コロナ禍を乗り越えつつある一方で、物価の高騰、人材不足、さらには自然災害と、事業者の皆様にとって困難な状況が続く一年となりました。そうした逆境の中にあっても、私たち商工会は皆様と力を合わせ、歩みを止めることなく地域経済の発展に尽力してまいりました。そして昨年度は、会員数が県内で最も増加しております。これは、皆様の信頼と地域商工業への期待が形となったものであり、心から感謝申し上げます。

また、新たな情報社会においては、迅速な情報共有と発信が重要であると考え、X(旧Twitter)とFacebookを活用した情報発信を開始いたしました。リアルタイムで商工会の活動情報や地域振興のお知らせ、経営支援の内容を発信することで、より多くの皆様に有益な情報をお届けし、つながりをさらに深めてまいりました。皆様にもぜひフォローしていただき、日々の経営や事業活動にお役立ていただければ幸いです。

本年は、事業者の皆様が安心して事業を営むことができる環境整備に向け、「事業継続力強化支援計画」のもと、防災・減災の取り組みを重点的に進めてまいります。計画策定支援、体制整備、防災設備の導入推進などの具体的なサポートを行い、「備えあれば憂いなし」を合言葉に、皆様とともに災害に強い地域経済を築いてまいります。

加えて、地域振興活動としては、「なとり春まつり」「なとり夏まつり」「ふるさと名取秋まつり」など地域の象徴ともいえる催事の支援、またDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進、創業支援や各種セミナーを開催し、地域商工業の発展と事業者の皆様挑戦を全力でサポートしてまいります。

商工会はこれからも「地域になくてはならない存在」「会員にとって真に頼れるパートナー」として、皆様の声に耳を傾け、地域経済を支え、未来を拓くために邁進してまいります。厳しい時代だからこそ、皆様と力を合わせ、地域全体の成長を実現できると確信しております。

結びに、令和7年が皆様とご家族にとって健康と幸せに満ちた一年となりますよう、会員事業のさらなるご発展とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。共に未来を見つめ、新たな挑戦の年にしてまいりましょう。

本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

「子育て・教育先進都市
を目指して」

名取市長 山 田 司 郎



明けましておめでとうございます。
皆さまには、輝かしい新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返ると、本市では、DX化の取り組みとして、デジタル地域通貨「なとりコイン」や公式ポータルアプリ「ナトぼた」の運用が始まり、デジタル技術を活用した豊かで暮らしやすいまちづくりへの取り組みがスタートしました。

また、去年は「みちのく潮風トレイル名取トレイルセンター」が開館5年で来館者10万人を突破したほか、「第6回全国シクロサミット」並びに関連サイクルイベントを本市で開催し、歩くことや自転車など「人力で旅する文化」の発信を通して、交流人口の拡大に繋げてまいりました。

本年は「子育て・教育先進都市」を目指し、様々な取り組みを進めてまいります。

4月には、イオンモール名取内に、雨や猛暑の日でも安心して遊べる「屋内遊戯施設」を官民連携によりオープンします。

このほか、お子様が生まれた家庭に「なとりコイン」や絵本をプレゼントする事業や、児童センターホールへのエアコン設置など、未来を担う子ども達の育ちと学びの環境を整備し、子育て世代に優しいまちづくりを進めてまいります。

また、名取中央スマートIC周辺地区、増田西地区、上余田地区、高館熊野堂・吉田地区の区画整理事業などの「未来のまちの骨格づくり」にも引き続き取り組んでまいります。名取中央スマートIC周辺地区と増田西地区の土地区画整理事業の市街化区域編入と組合設立に向けて具体的支援に取り組むとともに、令和12年度中の開院が予定されている「新総合病院」周辺道路についても整備を進めてまいります。他の2地区のまちづくり及び空港周辺エリアの土地活用についても、地域の皆様と情報共有を行いながら事業促進を図ってまいります。

これらの取り組みのほか「企業誘致と既存産業の振興」、「高齢者の生きがいと健康づくり」、「誰もが必要とされる共生のまち」、「災害に強いまちづくり」、「デジタルとエコで豊かな暮らし」、「広域連携と交流人口の拡大」、「文化芸術・スポーツの振興」といった本市が向かうべき9つの方向性を胸に、聞く耳と対話を大切にし、市内の均衡ある発展に取り組んでまいりますので、引き続き市政運営にご理解ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとって笑顔あふれる素晴らしい1年となりますよう、また商工会の益々のご発展と会員の皆さまのご多幸、ご隆盛を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



本年もよろしく
お願い申し上げます

名取市商工会

- 会 長 洞 口 祐 一
- 副会長 佐藤 智明
- 副会長 庄子 寿和
- 理 事 洞 口 信 弘
- 理 事 相 澤 光 輝
- 理 事 大 友 康 信
- 理 事 大 泉 崇
- 理 事 阿 部 辰 弥
- 理 事 小 野 直 光

- 理 事 津 田 廣
- 理 事 川 村 浩 透
- 理 事 相 澤 良 朋
- 理 事 本 郷 忠 一
- 理 事 酒 井 康 雄
- 理 事 菅 井 誠 次
- 理 事 藤 原 仁 昭
- 理 事 大 友 利 昭
- 理 事 熊 谷 浩 子

- 理 事 今 野 裕 章
- 理 事 赤 間 直 哉
- 理 事 藤 井 勝 好
- 理 事 大 沼 敏 男
- 理 事 小 島 哲 夫
- 理 事 小 林 直 樹
- 理 事 山 田 よ し 子
- 監 事 佐 々 木 圭 亮
- 監 事 阿 部 栄 一

2024 ふるさと名取秋まつりが開催されました

11月17日(日)に2024ふるさと名取秋まつりが名取市民体育館敷地内で開催されました。当日は天候にも恵まれ、2万人を超える多くの方が来場しました。

体育館入口の特設ステージでは閉上太鼓の勇壮な演奏から始まり、ダンスやバンド演奏、丸太切り大会など様々なステージイベントの他、屋外では笹かまぼこ炭火焼き体験コーナーをはじめ、産直野菜、姉妹都市特産品の販売、おいしい秋の味覚などを取扱う露店が軒並み賑わいを見せていました。

また、午前と午後に2回行われた名取市建設職組合による上棟式では、やぐらの周りを多くの来場者が取り囲み、餅やお菓子を我先にと掴んで楽しむ様子が伺えました。同時開催となった工業部会主催の「第13回元気なとり工業展」では会員企業が自社製品のPRや相談・販売を行い、商工会も多くの企業様から賞品をご協賛いただきラッキー抽選会を実施しました。ご協賛いただきました企業の皆様、ありがとうございました。



第18回仙南ブランド特産市を開催しました

11月1日(金)～3日(日)の3日間、仙台駅中央改札口前において食材の宝庫と言われる仙南地域のブランド品を集めた「第18回仙南ブランド特産市」を開催しました。

名取市をはじめとする10事業者の申込があり、東北復興マラソンと重なったことから前日に現地入りする県内外ランナー等も多く見られ、仙台駅構内は大変賑わいがありました。出展者も昨年度を大幅に超える売れ行きとなり、改札前のブースでは大きな盛り上がりを見せていました。

仙南ブランド特産市は仙南地域で生産製造されている地元限定品をはじめ、食品、農・海産物、菓子や工芸品など魅力ある商品を販売し大型商圈の仙台圏と仙台駅を利用する県内外の消費者へ企業PRと販売機会の創出を図ることを目的に本会が毎年同時期に開催しています。引き続き魅力ある事業を実施してまいります。



夢への実現を目指して！「創業セミナー」を開催

名取市商工会では、創業予定者や経営を新たに学びたい方等を中心に「創業セミナー」を11月24日(日)・12月1日(日)の2日間、日本政策金融公庫仙台支店 国民生活第一事業 融資第二課 吉田幸路氏、宮城県信用保証協会本店営業部 保証二課長 鈴木博則氏、経営デザインえむよん 中小企業診断士 三浦宗昭氏を講師に迎え、今後必要となる経営の基本的な考え方、創業(経営)計画の立て方等について学びました。

創業において資金調達ができても事業自体が頓挫してしまうと元も子もなく、創業計画書は形式ではなく中身が重要であること。また、創業は決して簡単なことではないが、計画策定をしっかりと行うことで新しいビジネスに挑戦するための方法や事業コンセプトが決まり、開業後の事業経営において重要なものとなることなど、受講者の経営・創業に対する意識の高揚と不安の払拭を図ることができました。



～新たな販路開拓支援のために～ ビジネスマッチ東北2024への出展支援

11月14日(木)夢メッセみやぎにおいて、ビジネスマッチ東北2024が開催されました。ビジネスマッチ東北は、様々な産業界が一堂に集う東北最大級のビジネス展示商談会で、来場者や出展者間、全国から招聘する商社や小売店、百貨店の有力バイヤーが東北地域におけるビジネスマッチングの創出を目的に開催しています。

本会では食品製造業者をはじめとする会員企業の新たな販路開拓支援を目的に出展支援を行っており、今年は6事業者での合同出展となりました。出展した事業者はそれぞれ自社製品のPRを行い多数の商談に繋がる場となりました。



令和7年名取市新春祝賀会が開催されました

令和7年1月8日(水)、清々しい新年の幕開けを祝うべく「令和7年名取市新春祝賀会」が名取市文化会館にて盛大に開催されました。本祝賀会は、地域の絆を深め、新しい年の活力を共有する場として、多くのご来賓および会員の皆様にご参加いただきました。

式典は、名取岩沼農業協同組合代表理事組合長 板橋廣志氏による挨拶と年頭のスピーチから始まり、続いて行われた主催者・来賓による鏡開きでは、「商売繁盛」と「地域発展」を祈願する力強い掛け声のもと、樽酒が割られると、会場全体が拍手と歓声に包まれ、一体感が生まれるひと幕となりました。

さらに、参加企業の代表2社による新年の抱負が披露されました。その後、乾杯の発声が行われ、和やかな雰囲気の中で新年の目標を語り合い、親睦を深める貴重な機会となりました。

本祝賀会は、地域の絆を象徴するイベントとして名取市全体の明るい未来を予感させる一日となりました。ご参加いただいた皆様、ご協力いただいたすべての方々に深く感謝申し上げます。



会場の様子



市長による年頭の挨拶



洞口会長の閉会宣言



なとり合同コンパ(なとコン)開催

名取市企業連絡協議会

11月29日(金)に少子化対策や後継者対策を目的として、「なとり合同コンパ(なとコン)」を開催しました。当日は名取市・岩沼市商工会青年部、(公社)仙台南法人会青年部名取支部の方々にもご協力いただき、当イベントを通して素敵な出会いの場を提供しながら、昨年を大きく上回る10組のカップル成立となり盛会裏に終了することができました。

今後も、会員企業の更なる発展並びに地域経済の振興を目的に活動してまいります。



一年間の感謝を込めて！ 地域応援歳末大売出しを実施しました！

資源価格の高騰や急速な円安による物価上昇により、消費者の購買意欲が低迷しているなか、日頃からご愛顧いただいている消費者へ感謝と事業者の販促活動を促すため、名取市商工会商業・サービス業部会合同による歳末大売出し事業を12月1日～31日の期間、市内32店の会員店舗で実施しました。

今回は、昨年8月1日より始まったデジタル地域通貨「なとりコイン」を景品として取り入れ、地域通貨を知ってもらい良い機会となりDX事業の推進を後押しする事業となりました。

陸上自衛隊仙台駐屯地を見学しました

名取市商工会女性部

例年植栽や手芸などを行っている部員研修会ですが、今年は趣向を変え陸上自衛隊仙台駐屯地の見学を実施しました。バスで移動できるほど広大な敷地内には訓練場などはもちろん、食堂や浴場、病院など生活に必要な施設が一通りそろっていました。自衛隊にまつわる歴史や資料をまとめた防衛館では広報担当の方のお話をききながら当時の情勢を学びました。その後食堂にて隊員の昼食を実食したことで、隊員の方々がどのように一日を過ごしているのか垣間見えました。

地域住民の安全を守るべく訓練から広報まで幅広く熱心に取り組まれる姿から、女性部活動においても挑戦すること、柔軟に取り組むことが大切であると学びました。



青年部広域エリア別指導者研修会を開催

名取市商工会青年部

12月18日(水)に岩沼市図書館において、名取市商工会青年部と岩沼市商工会青年部での広域エリア別指導者研修会を開催しました。

講師として(株)CozyLabo プロダクトマネージャー 松下氏にお越しいただき、研修会を開催しました。「生成AI・SNS活用セミナー」と題し、生成AIを使ったマーケティングの基本からSNSを使用した戦略等について学びました。具体的な使用方法や作成例を用いながら説明頂き、青年部員の各事業だけでなく青年部の活動報告等にも使える内容であり、とても有意義な研修となりました。



商業部会主催 勉強会を開催！

12月12日(木)に名取市商工会館を会場に「統計データ等の活用と今後の収益確保」を題目として勉強会を開催しました。当日は、(株)東京商工リサーチ 東北支社 遠藤 充氏を講師に迎え、名取市の人口統計、宮城県全体のインバウンド状況等の解説後、これからの利益確保のために抑えるべきポイントと実際の事例について説明していただきました。

出席者からも今後の商売や経済情勢について積極的な質問があり、販路開拓等に関する意識の高さが窺えました。



各地区からのお知らせ

増田西地区

10月13日 名取駅西口広場公園にて名取駅前de秋まつり2024を5年ぶりに開催しました。当日の天候にも恵まれた中、利き酒大会や子ども達が参加できるじゃんけん大会等によりイベントは盛会に終了しました。



増田地区

10月13日 増田防災広場にて増田オータムフェスティバルを開催しました。当日は天候にも恵まれ、晴れ空の下たくさんの来場者で溢れかえるなど、会場は大盛況となりました。



館腰地区

11月3日 雷神山古墳にて雷神山ランタンフェスティバルを開催しました。初冬の夜空にカウントダウンと同時に願いや祈りを張ったスカイランタンを49基あげ、参加者はランタンと雷神山からの夜景がマッチした幻想的なひと時を過ごしました。



「みやぎ食育大賞」受賞 高館食道水神蕎麦

高館地区会員である(株)宗(高館食道水神蕎麦)の一ノ瀬様が「みやぎ食育大賞」を受賞しました。高館食道水神蕎麦では、自ら手打ちしている宮城県産そば粉を用いたそばの提供により、その魅力や奥深さを消費者に発信し続けています。その傍ら、そば打ち体験を行い、作る楽しみを実感する機会の創出にも注力しております。高館地区活性化推進事業としても「そば打ち親子体験会」を令和6年10月20日(日)に行い、11組22名の親子がそばの魅力を実感しました。「見て」「触れて」「楽しんで」「調理して」「食べる」という、五感を使って食を体験できる取組を継続的に行っていることが評価され、受賞となりました。おめでとうございます。



宮城県最低賃金改正のお知らせ

県内の事業場で働くすべての労働者(臨時、パート、アルバイト等を含む)に適用される宮城県最低賃金が、下記のとおり改正されました。また、下記①から③の業種に該当する事業場で働く労働者には、特定最低賃金が適用されます。

地域別最低賃金(効力発生日)	時間額
宮城県最低賃金 (令和6年10月1日)	973円

特定最低賃金(効力発生日)	時間額
①鉄鋼業(令和6年12月15日)	1,059円
②電子部品・デバイス・電子回路、 電気機械器具、情報通信機械 器具製造業 (令和6年12月15日)	1,012円
③自動車小売業 (令和6年12月15日)	1,036円

なお、次に掲げる賃金は、最低賃金の計算に含まれません。

- 精皆勤手当 ○通勤手当
- 家族手当 ○賞与等
- 時間外・休日・深夜手当

詳しくは、宮城労働局賃金室(☎022-299-8841)にお問い合わせください。

個別相談会を開催いたしました

令和6年11月27日(水)、事業所の「生産性向上」や「働き方改革」を主テーマとした個別相談会を行いました。

専門家に中小企業診断士 横尾氏を迎え、日頃事業所が抱える諸問題を相談し、解決方法を見出す内容となっており、参加者からは今後の事業発展のための積極的な意見のやり取りが見られました。



新会員紹介(令和6年10月4日理事会承認) ※敬称略

事業所名	代表者名	所在地	事業内容
テルーン商事(株)	沃徳楽夫	増田西	タクシー経営
(株)一匠	佐瀬一馬	特別会員	土木工事業
ナカケン	中村謙太	特別会員	土木工事業
櫻井テクノ	櫻井勝	増田西	温室設備工事業
(株)エンタープライズ	白澤鍵	館腰	タイヤ小売業
ねこまんま	山司ゆう	特別会員	ラーメン屋
炭火焼肉・居酒屋わ	横内貴彦	特別会員	居酒屋
佐々木伸彦	佐々木伸彦	高館	飲食業
Blue Bread	丹内聡子	高館	パン教室
合同会社エム・クラフト	佐藤将希	特別会員	外構工事他
大新東(株)名取営業所	田村篤人	増田	なとりん号運営
(株)ハイパーラーニング	高橋和義	増田西	学習塾

～国税庁からのお知らせ～

令和6年分確定申告期における税務署等の閉庁日対応について

国税庁では、令和6年分確定申告期において下記のとおり閉庁日対応を実施することにしましたのでお知らせいたします。

1. 閉庁日対応を実施する日・場所

令和7年2月17日(月)～3月17日(月)
アズテックミュージアム仙台
(仙台市太白区中田町杉ノ下18)

2. 対応業務

確定申告書用紙の配布、申告相談、確定申告書の收受及び納付相談

※確定申告会場への入場には「整理券」が必要です。国税庁HPにて配布状況について確認ができます。
※確定申告電話相談センターは、令和7年3月2日(日)に実施。